

FUJIIRYŌKI

添付文書

要 保 存

管理医療機器

低周波・電位組合せ家庭用医療機器

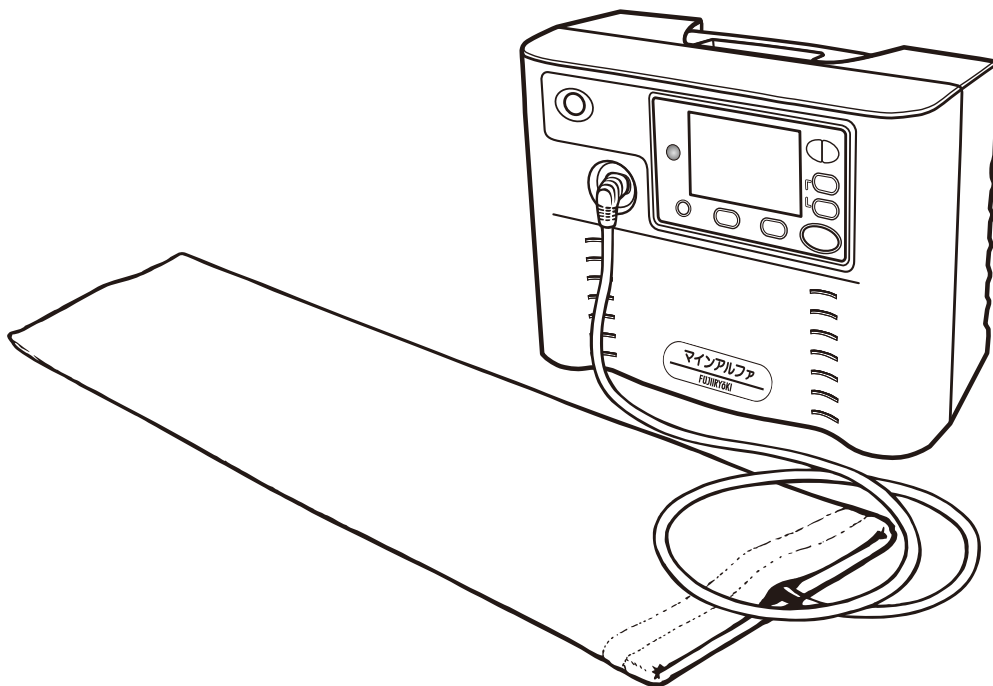
医療機器認証番号：306AGBZX00027000

類別：機械器具78 家庭用電気治療器

(JMDNコード：70995000)

取扱説明書

マインアルファ 14000 FX-M14000



この度はマインアルファ 14000 をお買求めいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書には、ご使用になる上で大切な事項が記載されております。
ご使用になる前には必ずお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後も大切に保管してください。
使用方法、使用上の注意を厳守して、正しく安全にお使いください。



* \$ B K V 9 1 0 - 0 1 *

目 次

●安全のために必ず守ってください	
・ご使用上の注意	P 1-5
●各部の名称	P 6-7
●電位治療と低周波治療について	
・使用目的または効果 / 作用仮説	P 8
●本器の特長	P 9
●ご使用の手順（電位治療）	
・組み立て方（電位治療を行う時）	P10
・操作のしかた（電位治療）	P11-13
《A I コースの設定方法》	P14-15
《マニュアルコースの設定方法》	P16-18
・リモコン操作のしかた	P19
●ご使用の手順（低周波治療）	
・組み立て方（低周波治療を行う時）	P20
・低周波パッドの貼付け位置例	P21-22
・操作のしかた（低周波治療）	P23-24
●ご使用方法（電位・低周波共通）	
・機能説明	P25
●お手入れと保管	P26
●アフターサービスをお申し付けの前に	P27-28
●仕様	P29

安全のために必ず守ってください

必ずお守りください

ご使用の前に添付文書（取扱説明書）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
誤った使い方をされますと事故の原因になります。

■製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、
いろいろな絵表示をしています。



警告

取扱を誤った使い方をすると「死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じる事が想定される」内容を示しています。



注意

誤った使い方をすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」
内容を示しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次のマーク（図記号）で区分し、説明しています。（下記はマークの例です）



してはいけない「禁止」内容を説明しています。



必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。



警告



禁止

●次のような医用電気機器との併用は、誤動作を招く影響を与える恐れがあるので
使用しないでください。

- ・ペースメーカー、植込み型除細動器などの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器。
- ・人工心肺装置などの医用電気機器。
- ・心電計などの装着型の医用電気機器。

心臓病と診断され、日常の過激な運動を制限されている人は使用しないでください。



警告



強制

●次の方は、必ず医師に相談の上、その指示に従ってください。

- ・悪性しゅよう（腫瘍）のある人
- ・妊娠初期の不安定期または出産直後の人
- ・糖尿病などによる高度な末しょう（梢）循環障害による知覚障害のある人
- ・体温38℃以上（有熱期）の人
（例：急性炎症症状【けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など】の強い時期、衰弱しているとき）
- ・せきつい（脊椎）の骨折、捻挫、肉離れなどの急性【とう（疼）痛性】疾患の人
- ・適用部位の皮膚に異常（感染症、創傷）のある人
- ・1時間を超えるタイマーを使用する場合
高血圧の人 不整脈のある人 睡眠時無呼吸症の人 ぜん（喘）息の人
- ・その他身体に異常のある人や医師の治療を受けている人

●使用しても効果が現れない、又は身体に異常を感じた場合は、使用を中止し医師
または専門家に相談してください。

●本器の使用によって、発疹、発赤、かゆみなどの症状が現れた場合は、使用を中
止し、医師に相談してください。



注意 ご使用上の注意

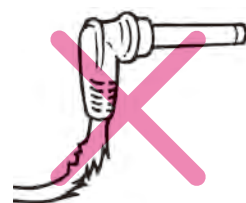
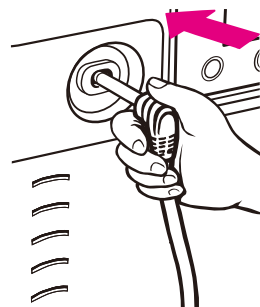


禁止

- 通電シートや絶縁マットが濡れている場合には使用しないでください。
 - ・万一、通電シートが濡れてしまったときは、よく乾かしてから使用してください。
- 身体の不自由な人や乳幼児には使用させないでください。又、睡眠薬等を服用した人及びめいいてい(酩酊)状態の人は使用しないでください。

ご使用前の注意

- 本体を持ち運ぶ際は必ず取手を持ち、落とさないようにご注意ください。
 - ・ケガや故障の原因になります。
- 寝たきりの人、病人、自分で意思表示できない人は、必ず介護の人が付き添って使用してください。
 - ・事故の原因になります。
- 必ず本器専用の通電シート、低周波コード、低周波パッドを使用してください。
 - ・他の製品の通電シート・コード等を本器に接続すると故障や感電の原因になります。ご使用にあたっては、機器に異常がないか確認してからご使用ください。
- 金属製のもの(ベルト、ネックレス、補聴器、時計、携帯電話、磁気カード、金・銀糸やラメ入りの服装)は周りの人が触れると体が帯電しているためピリッとすることがあるのでご注意ください。
- 通電プラグ、低周波プラグや電源コード等すべてのコードは容易に離脱しないよう正しく確実に接続してください。
 - ・故障や感電の原因になります。
- スイッチ、タイマーなどが正常に作動するか確認してください。
- しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常かつ安全に作動することを確認してください。
- 通電シート・絶縁マットの損傷・破れ・穴、シートコード・低周波コードの断線・亀裂など不具合を発見した場合は、すぐに使用を中止してください。
 - ・感電の原因になります。
 - ・「ご購入先」に点検・修理をご相談ください。
 - ・通電シート、絶縁マットは消耗品です。
 - 長い間のご使用により治療効果が変化することもありますので、2年間を目安にお取替えをおすすめします。
- 低周波パッドを正しく装着してください。



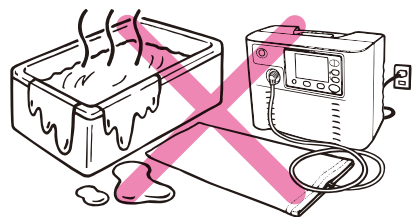
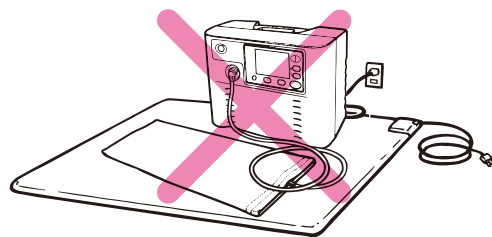
強制



注意 ご使用上の注意

ご使用前の注意

- 金属繊維などの導電性物質を含む布団とともに使用しないでください。
- 本器は1人用です。複数人で同時に使用しないでください。
- 子供には使用させないでください。（ただし、保護者、医師又は専門家の監督下で使用する場合は除く。）また、機器本体や導子（通電シート、低周波パッド）の上で遊ばせたり、上に乗らせないでください。
 - ・感電やケガをする恐れがあります。
- 他の暖房器具や電気製品と併用しないでください。
 - ・特に電気毛布、電気あんかや温熱カーペットなどの電気製品は電源が入っていても同時使用はしないでください。又、シートコード、低周波コードと他の電気製品のコードが交差したり、触れないようにしてください。他の電気製品の誤動作の原因になります。
 - ・他の電気製品（テレビ・ラジオ・オーディオ機器・電話・FAX・コンピューター等）とはできるだけ離し、同じコンセントで使用しないでください。他の電気製品にノイズが入ったり、誤動作の原因になります。
- 他の治療器と併用しないでください。
 - ・事故や故障の原因になります。
- 浴室などの湿度の高いところや、ぬれやすい場所では使用しないでください。
 - ・機器の寿命を縮め、感電や故障の原因になります。
- 電源コードや電源プラグがいたんでいたり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。
 - ・感電やショート、発火の原因になります。
 - ・「ご購入先」に点検・修理をご相談ください。
- 治療以外の用途には使用しないでください。
 - ・事故の原因になります。また、ペットには使用しないでください。
- 家庭用AC100V電源以外は、使用しないでください。
 - ・故障や火災の原因になります。
- 出力電圧が4500Vpを超えて使用する場合は、使用者、通電シート、椅子など、必ず絶縁マットからはみ出さないようにして壁や周囲の物から30cm以上離れた場所でご使用ください。
 - ・感電やショート、火災の原因になります。
- 電源プラグにピンやゴミ、水分を付着させたり、ぬれた手で触れないでください。
 - ・体調不良を起こす恐れがあります。



禁止



注意 ご使用上の注意

ご使用中の注意

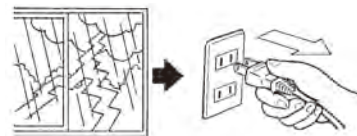


強制

- 本器の故障を発見した場合は、使用を直ちに中止し、電源を切ってください。
 - ・「アフターサービスをお申し付けの前に」（P27、28）をご確認のうえ、ご購入先までご相談ください。
- 使用中に気分が悪くなったり、身体に異常を感じたときには、使用を直ちに中止し医師に相談してください。
- 雷が鳴り出したり停電の時は、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ・復帰したときに、事故や故障の原因となります。
- 定められた使用時間を越えないようにしてください。

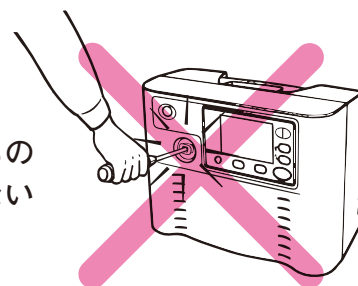
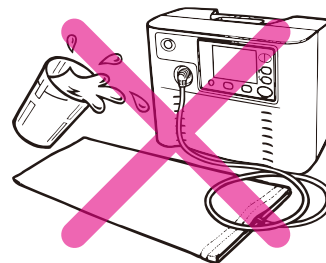
【一日の使用時間】

 - ・電位治療：高電圧：60分まで 低電圧：8時間まで
 - ・低周波治療：30分まで
- 使いはじめは、低い電圧・短時間に設定してください。
- 低周波治療の途中で低周波パッドを貼り直したり、他の部位に替える場合は、出力を停止するか、一時停止してから行ってください。
 - ・急激な刺激の原因になります。



禁止

- 通電シート、低周波パッドを、頭部（顔を含む）、皮膚疾患部、口中、陰部、心臓の近くなどに使用しないでください。
 - ・事故や感電、体調不良を起こす原因になります。
- 本体や通電シートに水やお茶などをかけないでください。
 - ・火災や感電、故障の原因になります。
 - ・万一、通電シートを濡らしてしまったときは、よく乾かしてから使用してください。
- 通電シート、低周波コード、低周波パッドにネックレス等の金属を接触させないでください。
- 通電シートを無理に折ったり、丸めたりしないでください。
 - ・事故や故障の原因になります。
- 通電シートやシートコード、低周波コードを強く引っ張ったり、ピンや針などを突き刺したりしないでください。
 - ・感電や故障の原因になります。
- 絶縁マットに重い物を載せたり、落としたりしないでください。また、尖った物で叩いたり、突いたりしないでください。
 - ・絶縁マットに穴が開き、使用中にピリピリしたり、放電痕が残ったり、絶縁性能が出なくなります。
- プラグ差込口には対応する（電位・低周波）プラグ以外のもの（ドライバー、クリップ等）を差し込んだり、異物を入れないでください。
 - ・感電や故障の原因になります。





注意 ご使用上の注意

ご使用中の注意

- 本体に座ったり、本体を落としたり倒すなど強い衝撃を与えないでください。

- ・故障の原因になります。
- ・転倒など、けがの原因になります。

- 本体の上に水の入った容器（花瓶・水・飲み物が入ったコップ等）を置かないでください。

- ・本体内部に水などが入り故障の原因になります。

- ストーブ等、熱いものの近くや直射日光の当たるところに置かないでください。

- ・火災や故障の原因になります。

- 使用中、周りの人や金属製のもの（電気製品・テーブルなど）に触れたり、物の受け渡しはしないでください。また、周囲の人が使用者に触れないように注意してください。

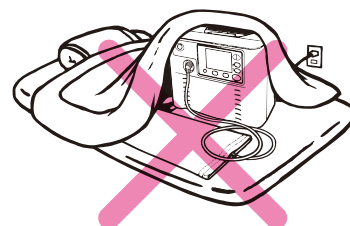
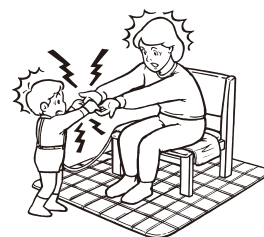
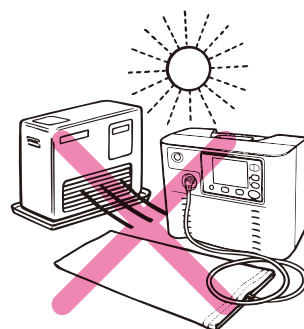
- ・電界により、体が帯電しているのでピリッとすることがあります。

- 布団や毛布等をかぶせて使用しないでください。

- ・火災や故障の原因になります。

- 通電シートと低周波パッドは併用しないでください。

- 通電シートは必ず、絶縁マットの上で使用してください。



禁止

ご使用後の注意

- 使用後は、電源ボタンをOFFにし、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ・ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
- ・誤って電源が入り、乳幼児や子供がけがをするおそれがあります。

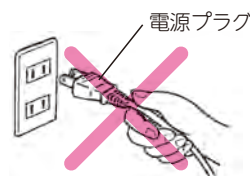
- 出力を停止してから、電源を切ってください。

- 電源プラグ・電位プラグ・低周波プラグを抜く時は、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。また濡れた手でプラグの抜き差しをしないでください。

- ・火災や感電、故障の原因になります。

- 長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、リモコンの電池も取り外してください。

- ・機器の寿命を縮め、感電、故障の原因になります。



- 本器の分解、修理、改造は絶対に行わないでください。

- ・感電や火災の原因となったり、ケガややけどをする恐れがあります。
- ・点検して故障を発見した場合には、ご自分で修理せずお買い上げの「ご購入先」に連絡してください。
- ・点検して電源コードが破損している場合には、お買い上げの「ご購入先」に連絡してください。



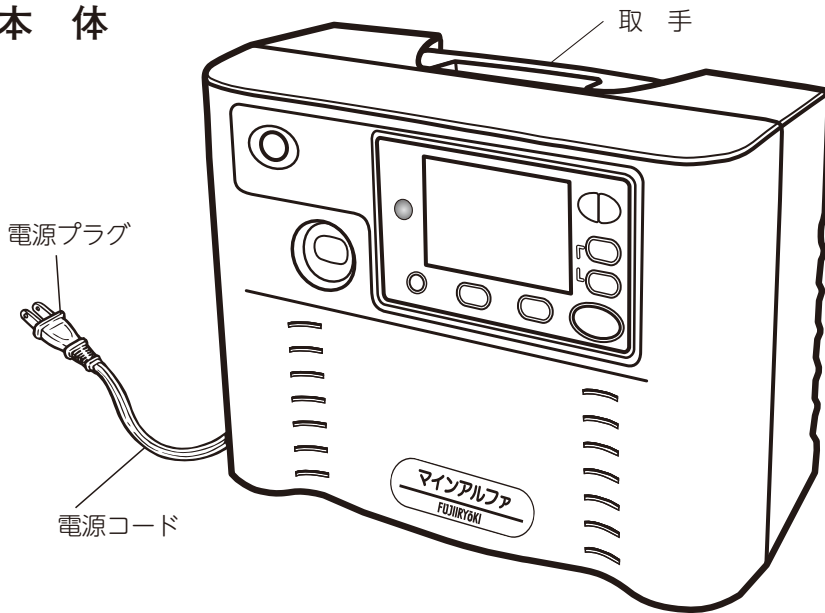
強制



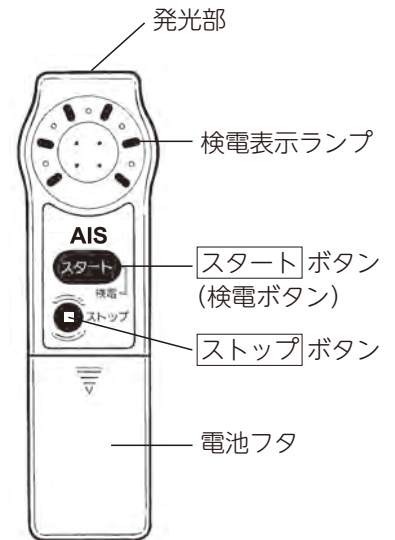
禁止

各部の名称

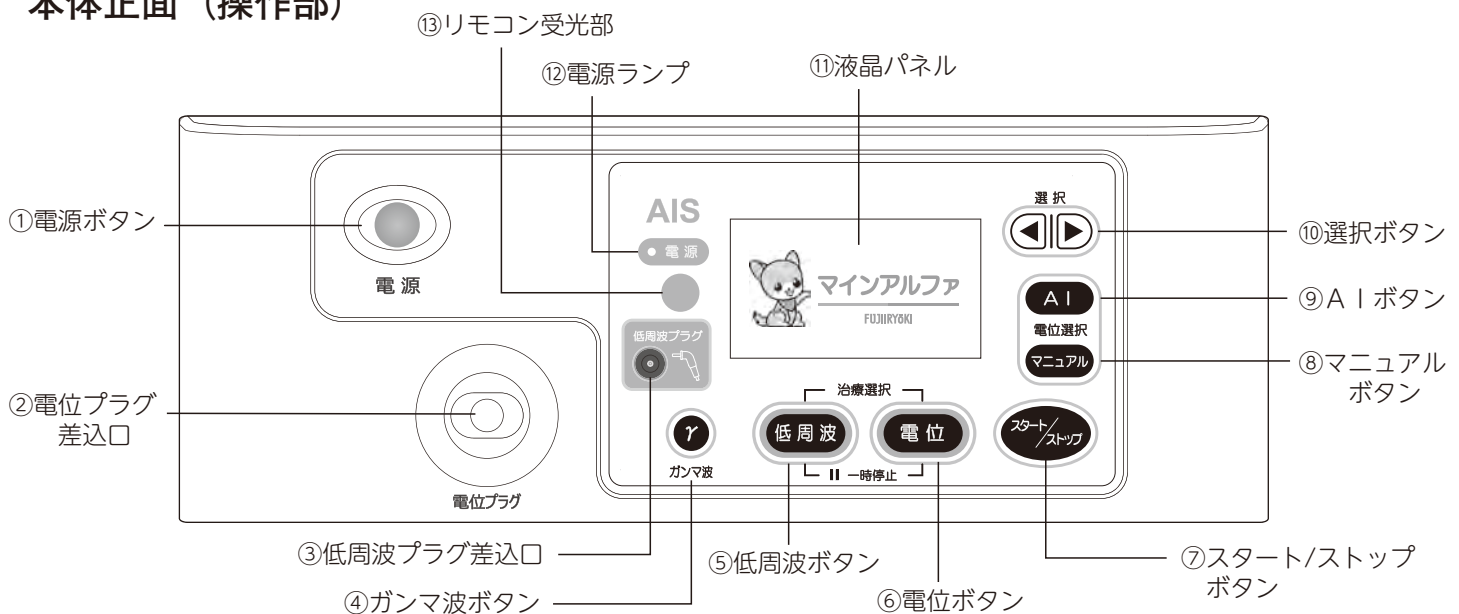
本体



リモコン (検電機能付)



本体正面 (操作部)



①電源ボタン

電源をON/OFFするボタンです。

②電位プラグ差入口

通電シートの電位プラグを差し込む差入口です。

③低周波プラグ差入口

低周波コードのプラグを差し込む差入口です。

④ガンマ波ボタン

ガンマ波機能の設定をするボタンです。

⑤低周波ボタン

低周波治療を選択するボタンです。
(低周波治療時の一時停止ボタンも兼ねます)

⑥電位ボタン

電位治療を選択するボタンです。
(電位治療の一時停止ボタンも兼ねます)

⑦スタート/ストップボタン

治療をスタート、及びストップするボタンです。

⑧マニュアルボタン

電位「マニュアルコース」を選択するボタンです。

⑨A1ボタン

電位「A1コース」を選択するボタンです。

⑩選択ボタン

コース選択をするとともに、低周波出力を上下に調節するボタンです。

⑪液晶パネル

各種設定の状態や、治療を行っている状態を表示します。

⑫電源ランプ

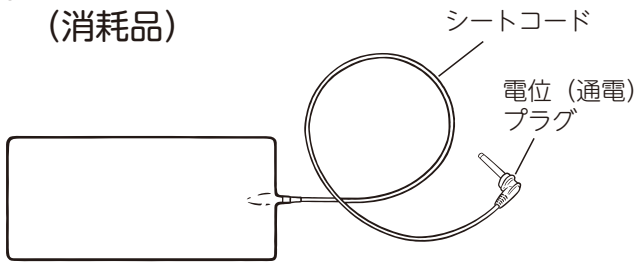
電源が投入されていることをLED表示しています。

⑬リモコン受光部

リモコン操作を行った時、リモコンの電波を受信するための受光部です。

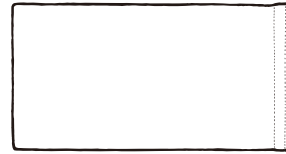
付属品

①通電シート (消耗品)

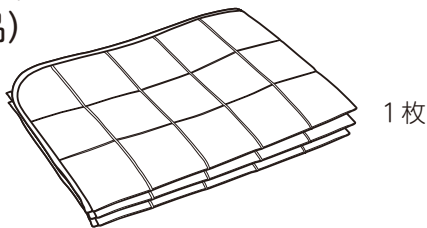


コード長：1.8m 寸法：200×1000mm

②通電シート用カバー (カバー) (消耗品)

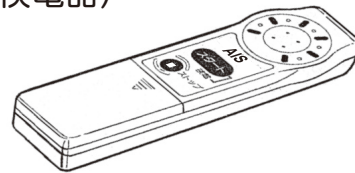


③絶縁マット (消耗品)



寸法：1000×2000mm

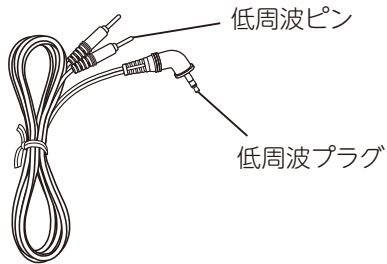
④リモコン (検電器)



電池
単3×2本

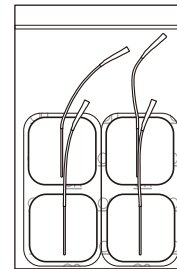


⑤低周波コード (消耗品)



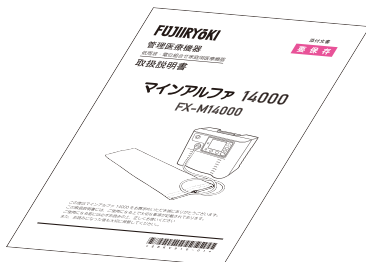
コード長：1.8m

⑥低周波パッド (消耗品)

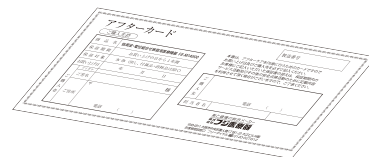


1袋4枚入り

⑦取扱説明書



⑧保証書



①通電シート

電位治療を行う時に使用する治療導子です。

②通電シート用カバー

通電シートに被せて使用するカバーです。

③絶縁マット

電位治療時に椅子の下、通電シートの下に敷いて絶縁するマットです。

④リモコン (検電器)

本体の治療スタート/ストップ操作、及び電位出力されているか検電します。

⑤低周波コード

低周波治療時に使用するコードです。低周波パッドと接続して使用します。

⑥低周波パッド

低周波治療時に身体に貼って使用する導子です。低周波コードと接続して使用します。本器専用のパッドをご使用ください。

⑦取扱説明書

本器の取扱い方法を説明しています。

⑧保証書

本器の保証期間、製造番号、保証内容を記載しています。

電位治療と低周波治療について（使用目的または効果）

電位治療

電位治療とは、身体に一定量の電位を与え、頭痛、肩こり、不眠症、慢性便秘の緩解に作用するものです。

■家庭用電位治療器の作用仮説

効果に影響を与えていると思われる作用は、ヒトに電界を掛けると、体毛が揺れて皮膚を刺激することや、皮膚温の上昇が確認されていますので、「電界作用が皮膚の触覚や圧を感じる感覚受容器を刺激し、血液の循環とからだの調節機能に働きかける。」ものと考えられます。

（「作用仮説」とは、医学・科学・工学の専門家による評価委員会で得た作用の仮説であり、効果ではありません。）



頭痛の緩解



肩こりの緩解



不眠症の緩解



慢性便秘の緩解

一般家庭で使用すること

低周波治療

低周波治療とは、微弱な電流を皮膚の外部から与え、硬化した筋肉をほぐし血行をよくして痛みやこりを和らげるものです。

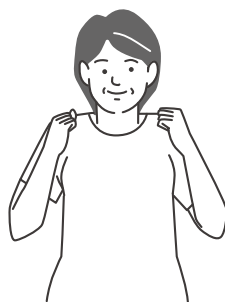
■家庭用低周波治療器の作用仮説

効果に影響を与えていると思われる作用は、経皮的に低周波の電気を通電すると、電気が神経に伝わり疼痛感覚を抑制し鎮痛が発生するものと考えられます。また、筋肉を収縮し、筋のポンプ作用及び血管拡張により血行が促進することや、麻痺した筋肉を収縮し、自発的運動と同質の運動が発生するものと考えられます。

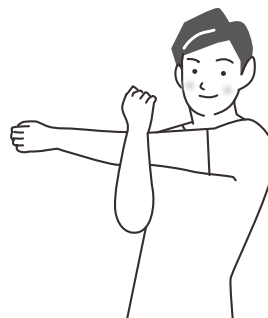
（「作用仮説」とは、医学・科学・工学の専門家による評価委員会で得た作用の仮説であり、効果ではありません。）



肩こりの緩解



麻痺した筋肉の萎縮の予防
及びマッサージ効果



一般家庭で使用すること

本 器 の 特 長

●5つの電位治療コース

- ①やさしいコース : はじめての方に、やさしい刺激のコースです。
- ②しっかりコース : 電位治療に慣れた方に、4種類のプログラムに合わせたランダムな出力と多彩な刺激のコースです。
- ③ゆったりコース : 低電圧の長時間治療で、ゆったり体調を整えるコースです。
- ④A I コース : 身体の情報に合わせ、あなたに合わせプログラムされた治療コースです。
- ⑤マニュアルコース : 自分で設定したい方に、お好みの設定が出来るコースです。

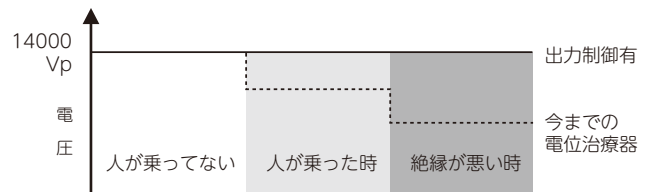
●電位出力フィードバック機能

今までの電位治療器は、人が乗っていない時は14000Vp（波高値）でしたが、人が乗ったり、絶縁が悪くなると、電圧が低下し効果も下がっていました。

出力フィードバック機能は、電圧が下がらないようにするシステムで、いつでも効果的な出力状態を保ちます。

※著しく絶縁が悪い場合、安全のため電圧が下がることがあります。

※出力バー表示が下がった時は絶縁マットを正しく敷き、絶縁状態を改善してください。
(10ページ 組み立て方を参照してください。)



●バランス切替え

50 : 50出力は、プラスとマイナスの電気が半分ずつ

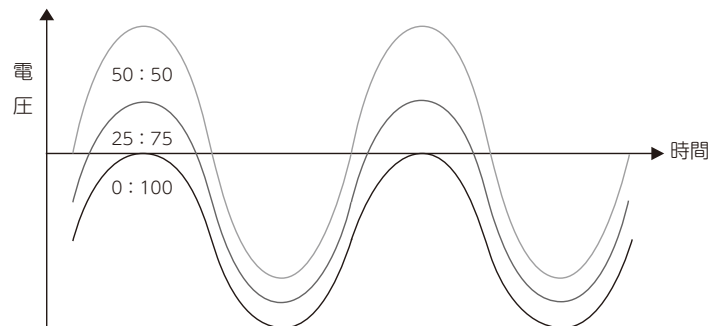
0 : 100出力は、マイナスの電気だけの電位治療です。

本器は、50 : 50 / 45 : 55 / 35 : 65 / 25 : 75 / 0 : 100

の5つのバランス出力を切り替えることが出来ます。

※出力しているバランスにより、波形の色が変わります。

赤色 : 50 : 50 / 45 : 55、黄色 : 35 : 65 / 25 : 75、青色 : 0 : 100



●ガンマ波（γ波）

本製品では、電位治療と低周波治療でガンマ波機能を採用しています。

本機能をONにすると、ガンマ波（40Hz）の周波数で電位あるいは低周波が出力されます。電位治療や低周波治療を行ないながら、身体にガンマ波刺激を与えることができます。

※低周波治療では、体感が大きく変わることがあります。

●A I コース

A I コースは、ご使用者の身体情報を入力設定することで、本器があなたに合わせた治療内容を決定しランダムに出力するコースです。

①性別 ②年齢 ③身長 ④体重 ⑤血液型、5項目の情報からコース内容を決定します。

ご使用の手順（電位治療）

○組み立て方 電位治療を行う時＜通電シート、絶縁マット＞

1. 本体を安定した平らな場所に置きます。

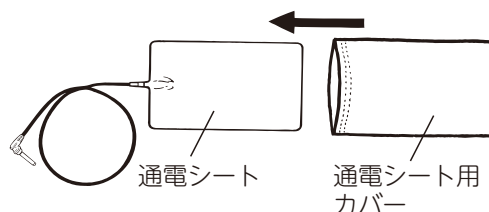
※電位治療を行う場合は、使用する場所に絶縁マットを敷いてください。

※ご使用にあたっては、機器に異常がないか確認してください。

2. 通電シートと絶縁マットに破れがないか確認します。

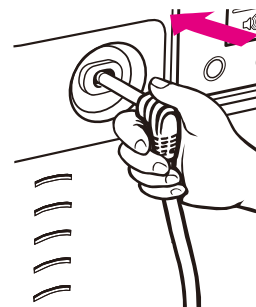
3. 通電シートに通電シート用カバーをかぶせます。

※通電シートを保護する為に必ず通電シート用カバーを使用してください。

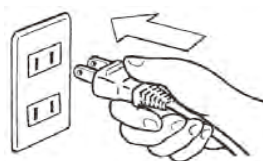


4. 通電プラグを本体の電位プラグ差込口に確実に差し込みます。

※通電プラグの抜き差しは、本体が倒れないように取手に手をあてて行ってください。



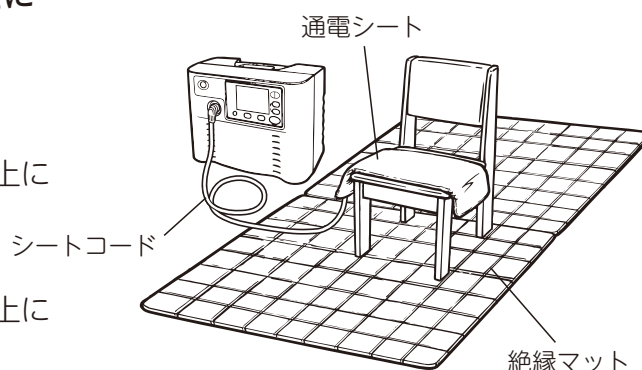
5. 電源プラグを交流100Vのコンセントに確実に差し込みます。



6. 絶縁マットの上に直接又は絶縁マットの上に置いた椅子などに通電シートを置きます。

①椅子に座って治療を行う場合

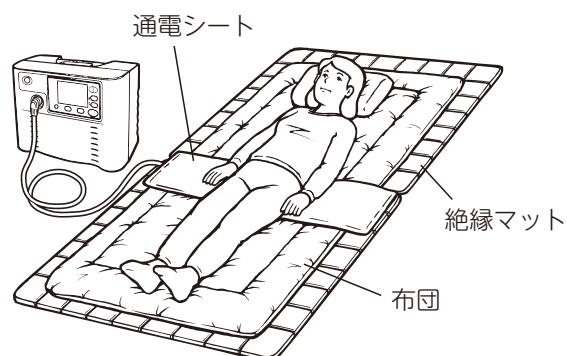
絶縁マットの上に木製の椅子を置いて、その上に通電シートを広げて置きます。



②横になって治療を行う場合は、絶縁マットの上にお手持ちの敷布団を敷き、腰のあたりに通電シートを広げて置きます。

※シートコードにつまづかないように注意してください。

・けがや故障の原因になります



絶縁効果を保つため、通電シートや絶縁マット、布団など乾燥した状態でお使いください。また、感電を防止するため金属性のフレームを使った椅子やベッドの上では使用しないでください。

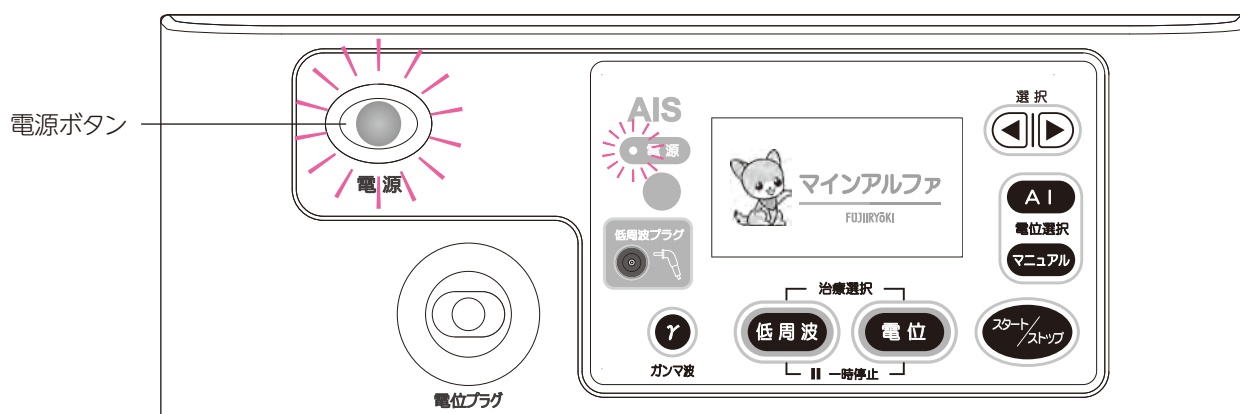
ご使用の手順（電位治療）

○操作のしかた（電位治療）

1. 電源を入れます。

本体の「電源」ボタンを押し、電源を入れます。

電源ボタンを押すと電源ランプが点灯し、液晶パネル部に下のような表示がされます。
3秒後に2.の治療選択画面に切り替わります。



2. 電位を選択します。

治療選択の「電位」ボタンを選択します。

※電位プラグが差し込まれていないとエラー表示されます。電位プラグを差し込んでから操作してください。

通電シートを接続してください

※ 画面に案内が表示されます。

※低周波プラグが差し込まれていると、エラー表示されます。低周波コードを外してから操作してください。

低周波コードを外してください

※ 画面に案内が表示されます。



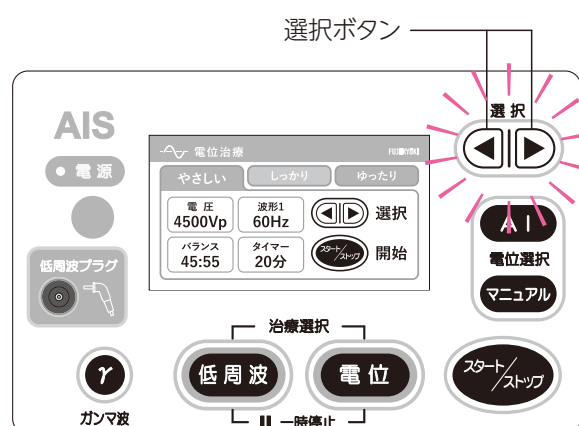
3. お好みのコースを選択します。

選択ボタンでコースを選択します。

選択ボタンを押すごとに電位コース表示が切り替わります。

「やさしい」⇔「しっかり」⇔「ゆったり」⇔
「やさしい」・・・と切り替わります。

※詳細は、12ページを参照してください。



ご使用の手順（電位治療）

4. 治療を開始します。

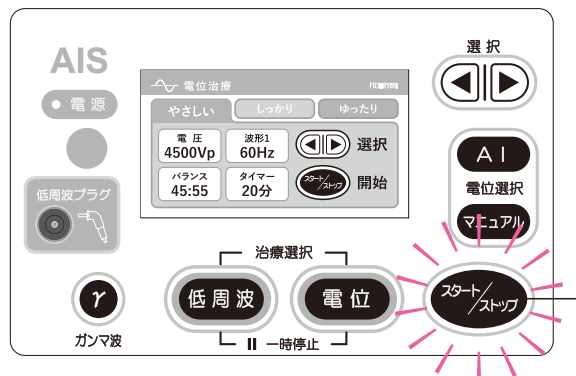
「スタート/ストップ」ボタンを押すと治療を開始します。

スタート/ストップボタン

(1) やさしいコース

やさしいコースは以下の設定でスタートします。

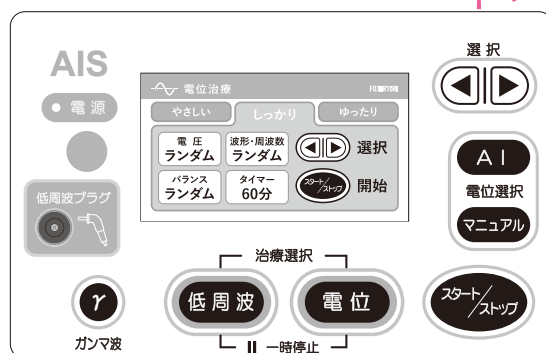
電 圧	4500Vp
波 形	波形1
周波数	60Hz
バランス	45:55
タイマー	20分



(2) しっかりコース

しっかりコースは以下の設定でスタートします。

電 圧	ランダム
波 形	ランダム
周波数	ランダム
バランス	ランダム
タイマー	60分

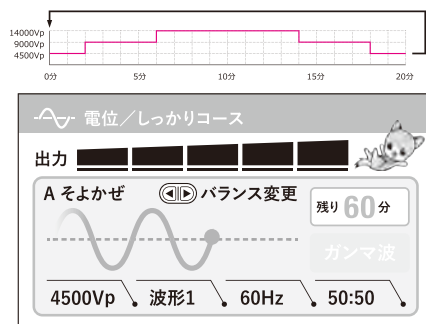


※ランダムとは、3分ごとに電圧、波形、周波数、バランスが自動的に選択され出力します。

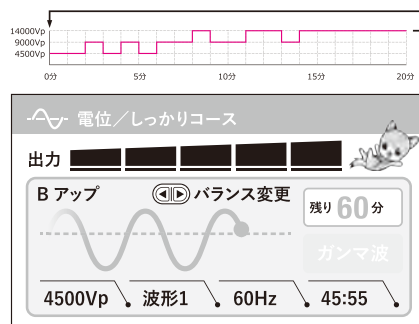
● 4種類の慣れ防止プログラム

- ・しっかりコースは、A・B・C・D 4種類のプログラムが自動的に選択され、プログラムに合わせてランダムに出力します。

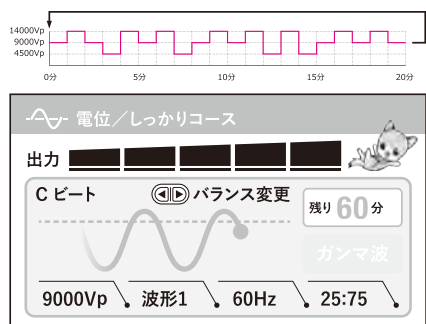
A そよかぜ…電圧の変化がゆるやかでやさしいプログラム



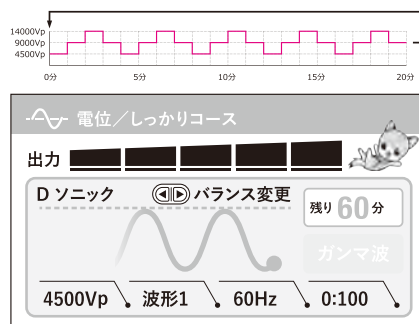
B アップ …電圧がゆっくり上昇するプログラム



C ビート …電圧変化がビートを刻むプログラム



D ソニック …電圧が一定に繰り返す波のプログラム



ご使用の手順（電位治療）

●しっかりコース時のバランス選択機能

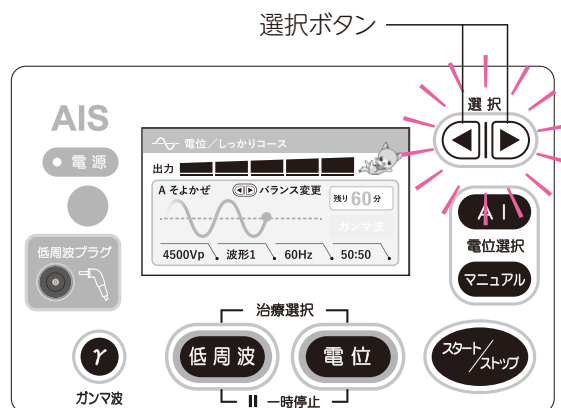
しっかりコースの治療時のみ、バランス値をお好みに変更することができます。

選択ボタンでバランス値を切り替えます。

50 : 50 ⇄ 45 : 55 ⇄ 35 : 65 ⇄ 25 : 75 ⇄
0 : 100 ⇄ ランダム ⇄ 50 : 50 ⇄ . . .
と移動します。

※しっかりコースがスタートした後に、選ぶことができます。

※電圧が高い時(14000Vp)は、選択ボタンを押すと電気振動を感じることがあります。



(3) ゆったりコース（低電圧）

ゆったりコースは以下の設定でスタートします。

電 圧	1000Vp
波 形	波形1
周波数	60Hz
バランス	0:100
タイマー	8時間

※ゆったりコースのタイマーは、8時間になります。



※電位出力開始から5分経過後、オートナイトモード機能により表示パネル画面が自動的に暗くなります。

(4) AIコース

AIコースは、ご使用者の身体情報を入力設定することで、本器があなたに合わせた治療内容を決定しランダムに出力するコースです。

※「AIコースの設定方法」14、15ページを参照し設定してください。

設定後、「スタート/ストップ」ボタンで治療を開始してください。

(5) マニュアルコース

マニュアルコースは、お好みの出力設定を詳細に選択することができます。

※「マニュアルコースの設定方法」16、17、18ページを参照し設定してください。

設定後、「スタート/ストップ」ボタンで治療を開始してください。

※ 出力の表示の「Vp」は波高値であることを示します。

ご使用の手順（電位治療）

《A I コースの設定方法》

A I コースで治療をする場合

①治療選択画面で「A I」 ボタンを押します。

※②の性別選択画面に移ります。

画面表示に従い、（「A I」 ボタンを押す）設定画面へ

※オートメモリー機能

表示されている身体情報のままで良い場合は、
「スタート/ストップ」 ボタンを押すと治療を開始
します。

②性別を選択します。

選択ボタンで性別を選択します。

男性 ⇄ 女性 ⇄ その他 ⇄ 男性・・・
と移動します。

※「A I」 ボタンを押すと確定し③の年齢選択画面に移
ります。

③年齢を選択します

選択ボタンで年齢を選択します。

30歳以下 ⇄ 50歳以下 ⇄ 70歳以下 ⇄ 71歳以上
⇄ 戻る ⇄ 30歳以下・・・
と移動します。

※「A I」 ボタンを押すと確定し④の身長選択画面に移
ります。

※「戻る」を選択すると、1つ前の選択画面に戻ります。

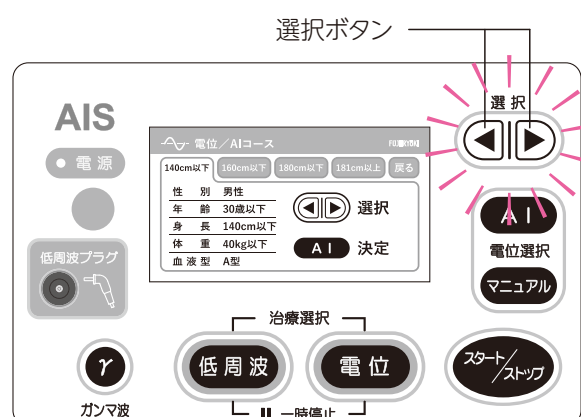
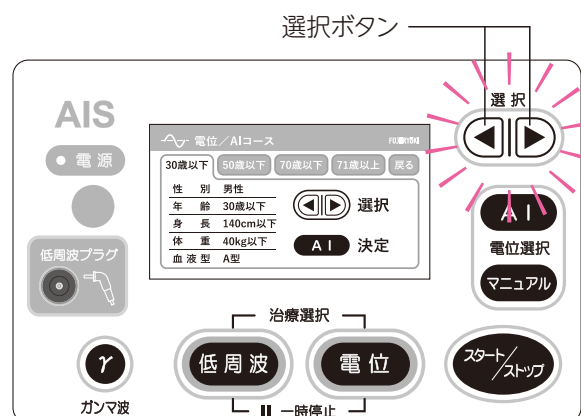
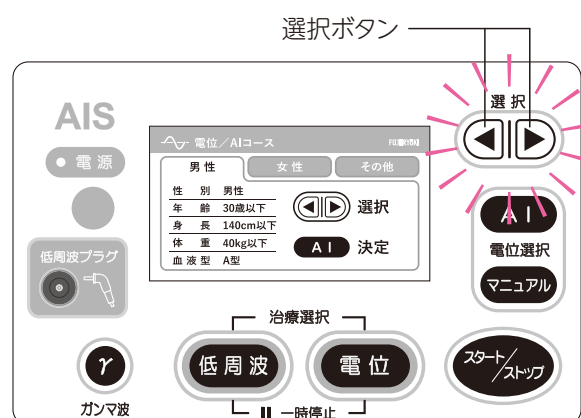
④身長を選択します。

選択ボタンで身長を選択します。

140cm以下 ⇄ 160cm以下 ⇄ 180cm以下 ⇄
181cm以上 ⇄ 戻る ⇄ 140cm以下・・・
と移動します。

※「A I」 ボタンを押すと確定し⑤の体重選択画面に移
ります。

※「戻る」を選択すると、1つ前の選択画面に戻ります。



ご使用の手順（電位治療）

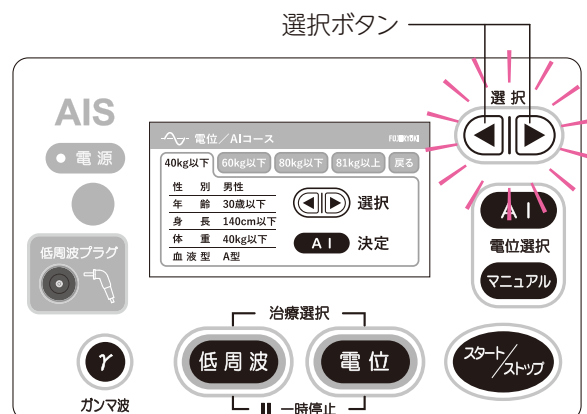
⑤体重を選択します。

選択ボタンで体重を選択します。

40kg以下 ⇄ 60kg以下 ⇄ 80kg以下 ⇄
81kg以上 ⇄ 戻る ⇄ 40kg以下・・・
と移動します。

※「A I」ボタンを押すと確定し⑥の血液型選択画面に移ります。

※「戻る」を選択すると、1つ前の選択画面に戻ります。



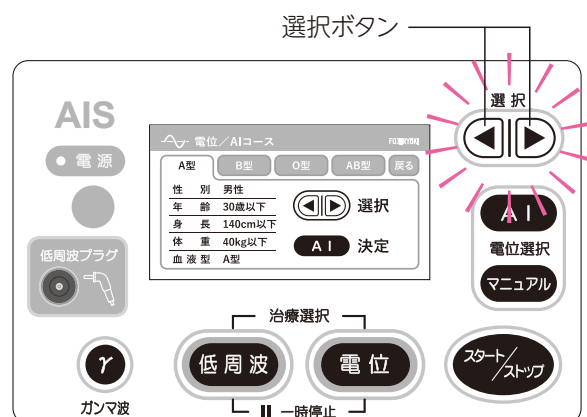
⑥血液型を選択します

選択ボタンで血液型を選択します。

A型 ⇄ B型 ⇄ O型 ⇄ AB型 ⇄ 戻る ⇄
A型・・・と移動します。

※「A I」ボタンを押すと確定し⑦の設定確認画面に移ります。

※「戻る」を選択すると、1つ前の選択画面に戻ります。



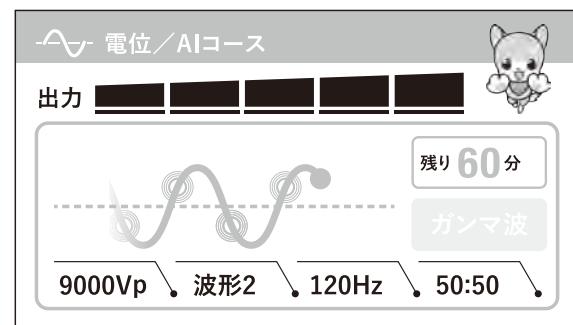
⑦治療開始します（設定確認画面）

全ての設定が終了しました。

※「スタート/ストップ」ボタンで治療を開始します。

※データの入力はお1人様分です。

※再設定する場合は「A I」ボタンを押すと②の「性別」設定画面に戻ります。



A I コース治療中の出力画面。

※A I 治療は、タイマー60分固定です。

ご使用の手順（電位治療）

《マニュアルコースの設定方法》

マニュアルコースで治療をする場合

①治療選択画面で「マニュアル」ボタンを選択します。

※②の電圧選択画面に移ります。

画面表示に従い、「マニュアル」ボタンを押す設定画面へ

※オートメモリー機能

前回治療を行ったマニュアルコースのままで良い場合は、「スタート/ストップ」ボタンを押すと治療を開始します。

②電圧を選択します。

選択ボタンで電圧を選択します。

1000Vp ⇄ 4500Vp ⇄ 9000Vp ⇄ 14000Vp
⇄ 1000Vp・・・と移動します。

※「マニュアル」ボタンを押すと確定し③の波形選択画面に移ります。

③波形を選択します。

選択ボタンで波形を選択します。

波形1 ⇄ 波形2 ⇄ 波形3 ⇄ 戻る ⇄ 波形1・・・と移動します。

※「マニュアル」ボタンを押すと確定し④の周波数画面に移ります。

※「戻る」を選択すると、1つ前の選択画面に戻ります。

④周波数を選択します。

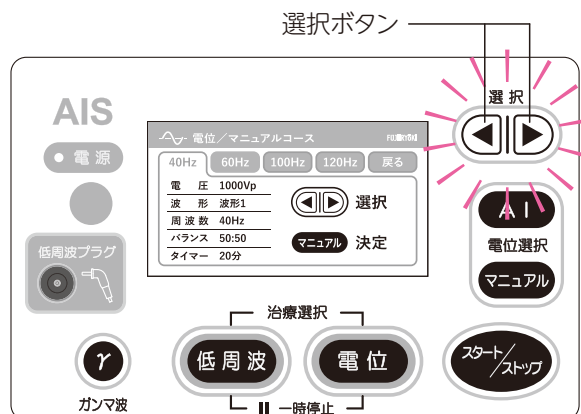
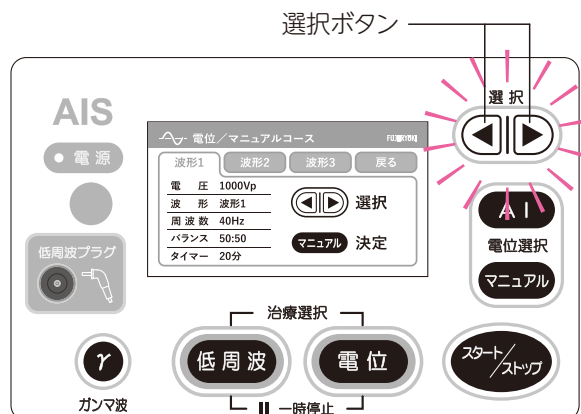
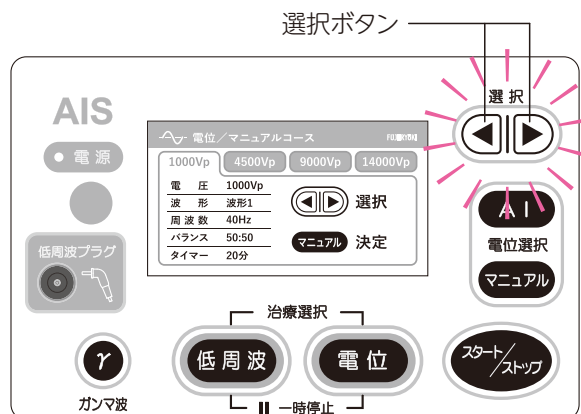
選択ボタンで周波数を選択します。

40Hz ⇄ 60Hz ⇄ 100Hz ⇄ 120Hz ⇄
戻る ⇄ 40Hz・・・と移動します。

※「マニュアル」ボタンを押すと確定し⑤のバランス画面に移ります。

※「戻る」を選択すると、1つ前の選択画面に戻ります。

マニュアルボタン



ご使用の手順（電位治療）

⑤ バランスを選択します

選択ボタンでバランスを選択します。

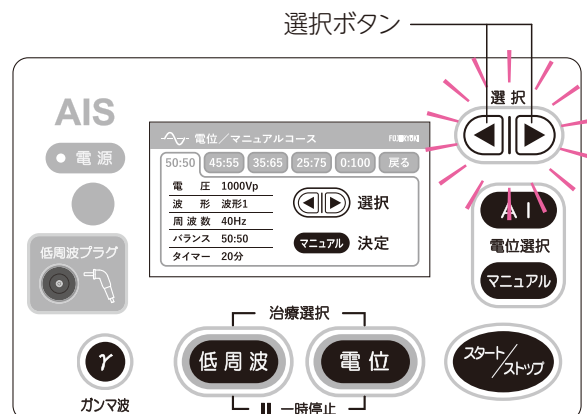
50 : 50 ⇄ 45 : 55 ⇄ 35 : 65 ⇄ 25 : 75 ⇄

0 : 100 ⇄ 戻る ⇄ 50 : 50 . . .

と移動します。

※「マニュアル」ボタンを押すと確定し⑥のタイマー画面に移ります。

※「戻る」を選択すると、1つ前の選択画面に戻ります。



⑥ タイマーを選択します

選択ボタンでタイマーを選択します。

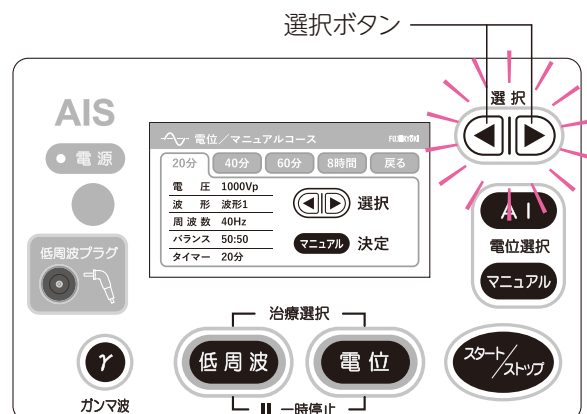
20分 ⇄ 40分 ⇄ 60分 ⇄ 8時間 ⇄ 戻る ⇄

20分 . . . と移動します。

電圧1000Vpの低電圧を選択した時のみ、8時間タイマーを選択できます。

※「マニュアル」ボタンを押すと確定し⑦の設定確認画面に移ります。

※「戻る」を選択すると、1つ前の選択画面に戻ります。

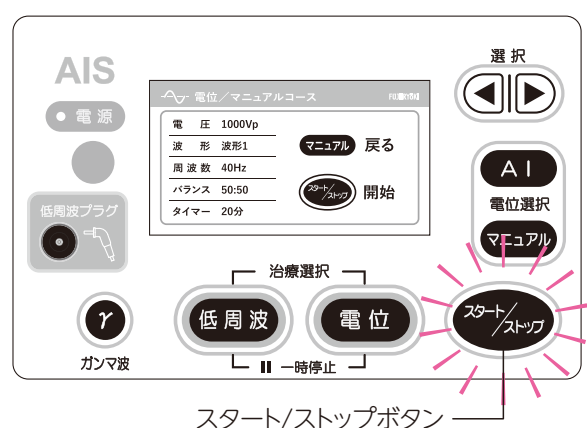


⑦ 治療開始します（設定確認画面）

全ての設定が終了しました。

※「スタート/ストップ」ボタンで治療を開始します。

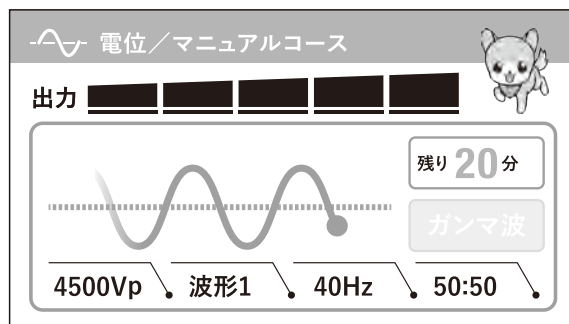
※「マニュアル」ボタンを押すと②の「電圧」設定画面に戻り、再設定できます。



ご使用の手順（電位治療）

5. 治療中は右のような表示がされます。

※出力バー表示が下がった時は絶縁マットを正しく敷き、絶縁状態を改善してください。
(9ページ 電位出力フィードバック機能を参照してください。)
(10ページ 組み立て方を参照してください。)



※画面はマニュアルコースの場合です。
4500Vp、波形1、40Hz、50:50を選択した場合

《一時停止機能》

治療中に「電位」（Ⅱ一時停止）ボタンを押すと一時停止することができます。
再度、「電位」（Ⅱ一時停止）ボタンを押すことで解除され再開することができます。
(一時停止中はタイマーは停止しています)

※一時停止の状態が10分間続くと自動的に治療選択画面に移ります。



6. 治療を終了します。

タイマー時間終了後、自動的に出力が停止し、ピーピーと音が鳴り、「治療終了画面」になります。

5秒後に「治療選択画面」に戻ります。

※治療途中で終了するときは、「スタート/ストップ」ボタンを押します。

治療終了後は、電源ボタンをOFFにし、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



通電シートのお手入れと保管について

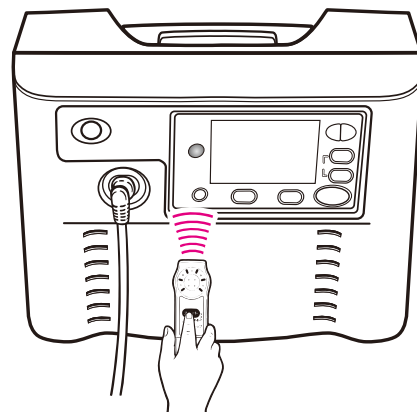
- 通電シートは強く折りたたんで、保管しないでください。

※その他26ページ「お手入れと保管」を参照して行ってください。

リモコン操作のしかた（電位治療）

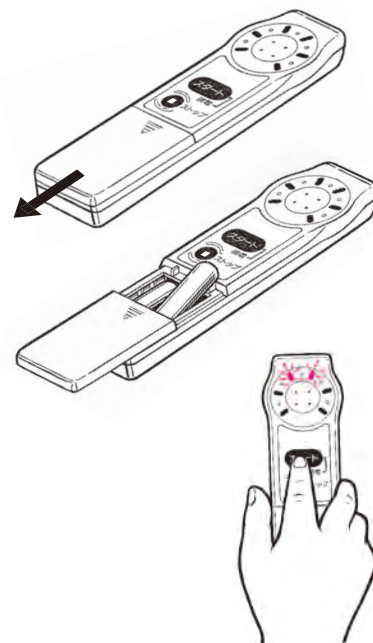
リモコンの操作のしかた

- リモコンは、本体の受光部に向けて使用してください。
- 本体受光部に、直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。（リモコン操作できないことがあります。）
- 電池の寿命は、通常の使用で2年です。操作しにくくなったら、2本とも同じ種類の新しい電池と交換してください。
- しばらく使用しない場合は電池を取り外してください。



電池の入れかた

1. 電池フタを下に押しながら矢印の方向に外してください。
2. 付属の単3乾電池（2本）の＋を間違えないように入れてください。また、電池のプラス端子とマイナス端子をショート（短絡）させないでください。
3. 電池のフタをしめてください。
4. 「スタート」（検電）ボタンを押し、右図のランプが点灯することを確認してください。



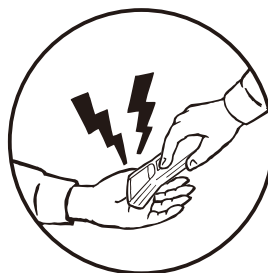
検電のしかた

検電とは、電界の発生を確認することです。
これによって身体に電気がきているかを調べることができます。

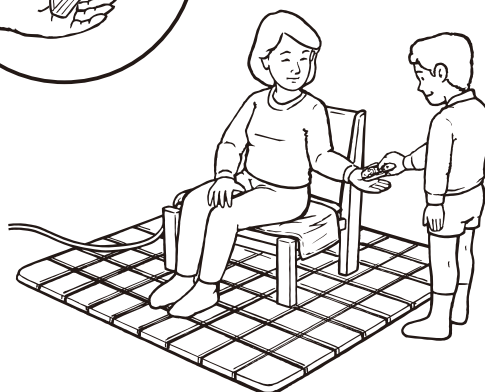
- 図のように、通電していない人が通電している人に、リモコンの先端部を密着させてスタート（検電）ボタンを押してください。ボタンを押している間センサーが電界を感知してランプの点灯とブザーで電界の強さを知らせます。

このとき、電圧が高いほどランプが多く点灯します。

※環境や使用状態などにより検電器の感度が変化しますが、これは故障ではありません。



※手と手が触れないようにしてください。



ご使用の手順（低周波治療）

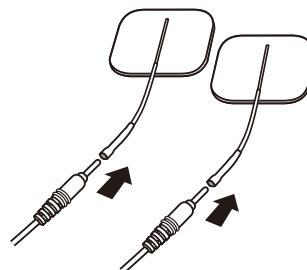
○組み立て方 低周波治療を行う時＜低周波パッド＞

1. 本体を安定した平らな場所に置きます。

※ご使用にあたっては、機器に異常がないか確認してください。

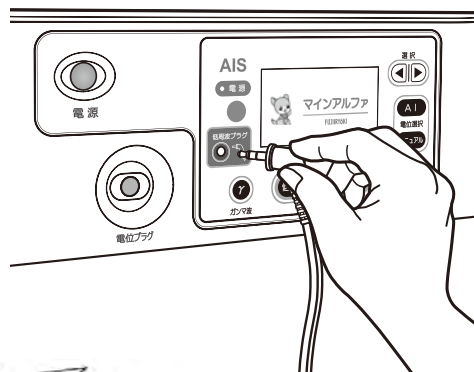
2. 低周波ピンに低周波パッドを取付けます。

※低周波パッドは、根元まで確実に差し込みます。

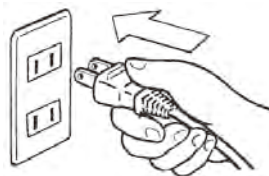


3. 低周波プラグを接続します。

※本体の低周波コード差込口に低周波プラグを根元まで確実に差し込みます。



4. 電源プラグを交流100Vのコンセントに確実に差し込みます。



5. 身体に低周波パッドを貼りつけます。

※貼付方法例は、21、22ページを参照してください。



警告 低周波パッドについて

- 湿布や絆創膏等の粘着物に弱い方はご注意ください。
- 傷のある部位には使用しないでください。
- 皮膚が荒れたり、やけど・炎症等をおこした際は直ちに使用を中止してください。
- 低周波パッドを使用した際に、発疹・発赤・かゆみ等が現れたときは直ちに使用を中止し、ご購入先またはお客様相談窓口へ御相談ください。
- 低周波パッドを使用する時、金属物（ネックレス、ベルト時計等）と重なったり、触れたりしないよう注意して貼ってください。
- 低周波パッドを貼り付ける際には、必ず皮膚に密着させてください。場合によってはやけど等の皮膚障害をおこすおそれがあります。

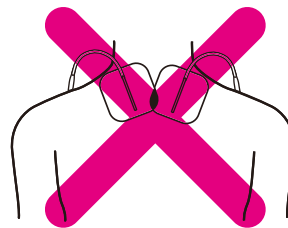
- 皮膚にローション、オイルなど化粧品が残っている場合、また汗や皮膚が汚れている場合は、低周波パッドの粘着力が低下し付きにくくなります。皮膚を石鹸でよく洗い完全に乾かしてから貼り付けてください。
- 低周波パッドを皮膚から剥がすときは、必ず本体の電源ボタンを切ってください。
- 使用期限の切れたものや、粘着力が低下した低周波パッドの使用はおやめください。テープ・バンド・下着等で固定して使用しても、適切な効果が得られないばかりでなく、急激に強い刺激がかかったり、場合によってはやけど等の皮膚障害をおこすおそれがあります。
- 安全に製品をご使用いただくために、製造販売元で品質管理を実施しております。純正の低周波パッドをご使用ください。類似品の使用が原因で発生した不具合においては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

低周波パッドの貼付け位置例

○低周波パッドを貼るときには

- ①皮膚表面の汗や汚れを良く拭き取ってから、低周波パッドを貼ってください。
- ②低周波パッドは必ず、それぞれが重ならないように貼ってください。（図－１）
- ③低周波パッドの貼る位置によって、左右の刺激のつよさが違うことがあります。

（図－１）



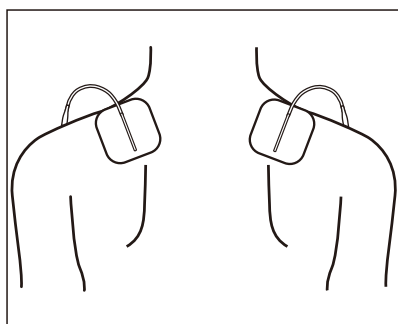
○低周波パッドのはがし方

低周波パッドを肌からはがすときは、低周波パッドの端をつまんでゆっくりはがしてください。

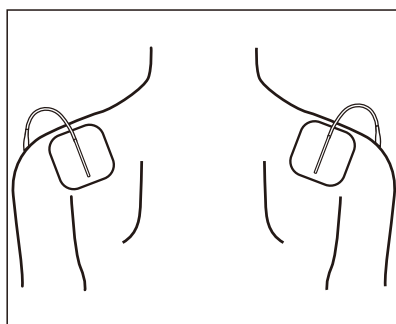
- ・勢いよくはがすと、ヒリヒリしたり赤くなることがあります。

低周波パッドの貼付け位置例

【肩の痛み・こり】

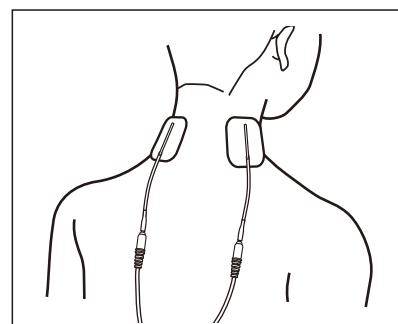


左右対称に貼ります
＜おすすめコース＞肩コース



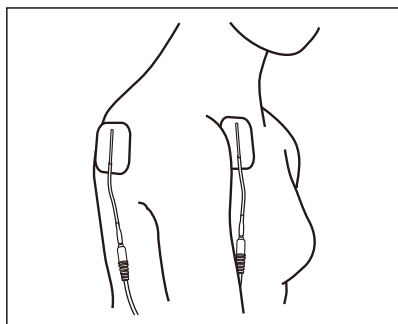
左右対称に貼ります
＜おすすめコース＞肩コース

【首の痛み・こり】



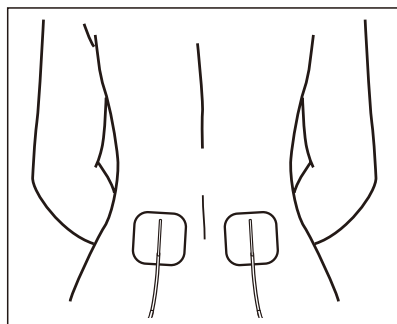
首を挟むように貼ります
＜おすすめコース＞肩コース

【肩関節の痛み】



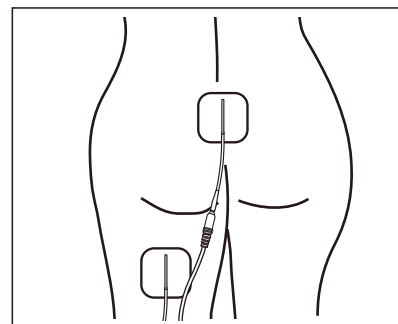
肩を挟むように貼ります
＜おすすめコース＞肩コース

【腰の痛み・こり】



腰椎を挟むように貼ります
＜おすすめコース＞腰コース

【腰から脚の痛み、麻痺】

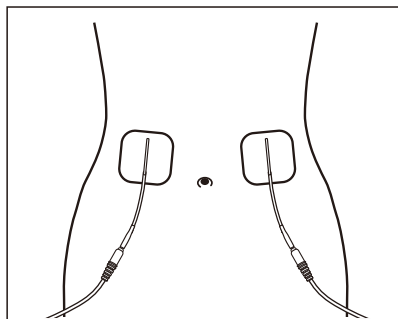


腰椎と太ももに貼ります
＜おすすめコース＞腰コース

低周波パッドの貼付け位置例

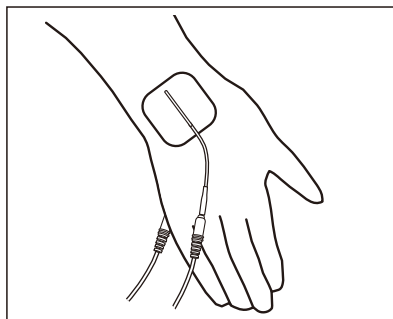
治療部位・症状ごとの貼り方

【腹部のマッサージ】



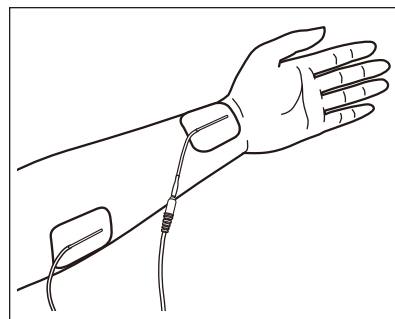
おへそを中心に貼ります
＜おすすめコース＞
EMS+M.カレントコース

【手首の痛み】



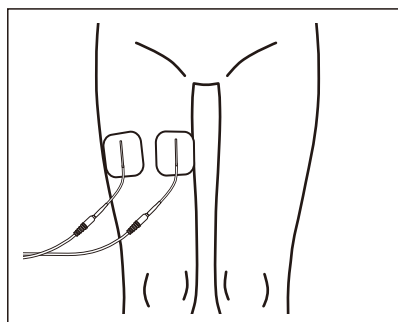
手首を両側から挟みます
＜おすすめコース＞
腕コース

【腕の痛み】



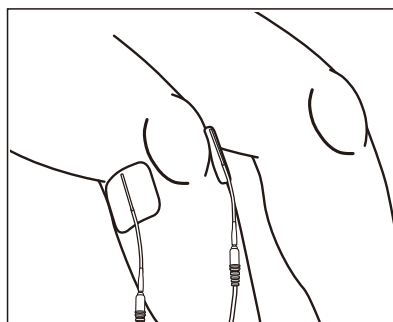
手首と肘に貼ります
＜おすすめコース＞
腕コース

【脚の疲れ】



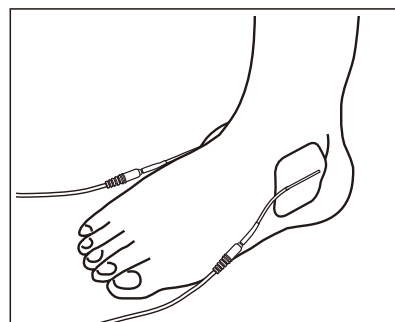
太ももやふくらはぎに貼ります
＜おすすめコース＞
EMS+M.カレントコース

【膝の痛み】



膝を両側から挟みます
＜おすすめコース＞
ひざコース

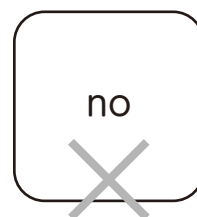
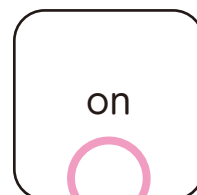
【足首の痛み】



足首を左右から挟みます
＜おすすめコース＞
ひざコース

低周波パッドのお手入れと保管について

- 低周波パッドに皮脂やその他油分などが付着すると、粘着力が低下したり、刺激が弱くなったりします。その場合は水を多く染み込ませた布で軽く汚れを拭き取り、半日程度乾かしてからご使用ください。洗剤など水以外のものを用いないでください。
ただし、流水や水につけて洗うと寿命が短くなる場合があります。
- 低周波パッドを保管する際には、透明フィルムの「on」と読める面に貼ってください。「no」と読める面に貼るとはがれにくく、低周波パッドの寿命を縮めます。
- 低周波パッドの使用後は、元の透明フィルムに戻し、乾燥しないように袋に入れ室温で保管してください。
- 低周波パッドの袋に使用期限が表示してあります。期限切れの低周波パッドは使用しないでください。
- 低周波パッドは消耗品です。粘着力が低下しましたら交換してください。



ご使用の手順（低周波治療）

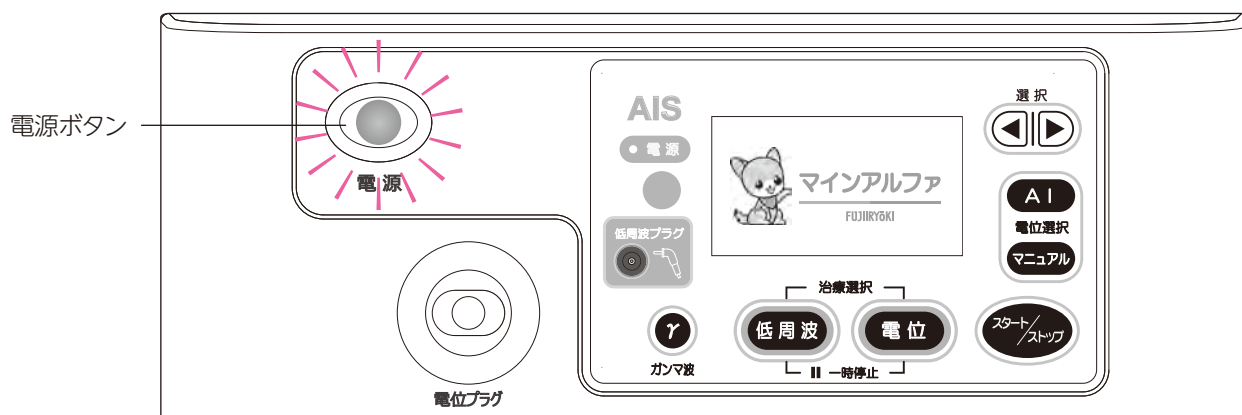
○操作のしかた（低周波治療）

1. 電源を入れます。

本体の「電源」ボタンを押し、電源を入れます。

「電源」ボタンを押すと表示パネル部に下のような表示がされます。

3秒後に2. の治療選択画面に切り替わります。

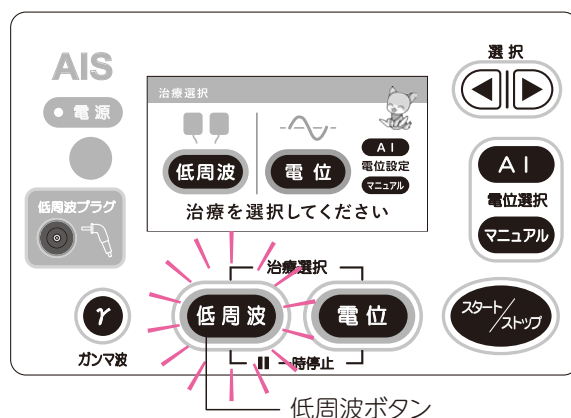
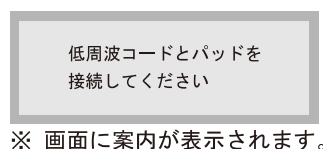


2. 低周波を選択します。

治療選択の「低周波」ボタンを選択します。

※低周波プラグが差し込まれていないと、エラー表示されます。

低周波プラグを差し込んでから操作してください。

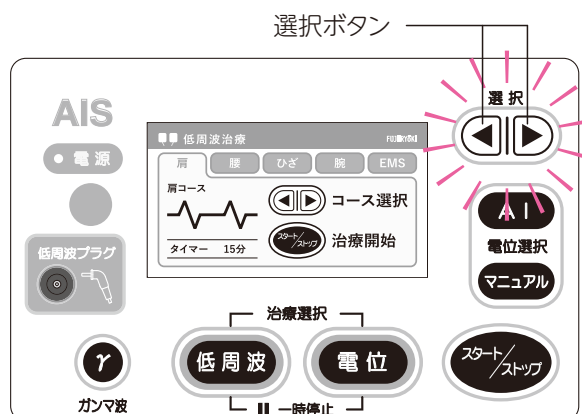


3. お好みのコースを選択します。

選択ボタンでコースを選択します。

選択ボタンを押すごとに低周波コース表示が切り替わります。

「肩」⇔「腰」⇔「ひざ」⇔「腕」⇔
「EMS+M.カレント」⇔「肩」・・・
と切り替わります。



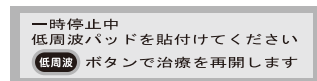
ご使用の手順（低周波治療）

4. 治療を開始します。

「スタート/ストップ」ボタンを押すと治療を開始します。

※出力Lv 1 の出力状態です。

※治療開始後、低周波パッドが剥がれると自動で検知され、治療が一時停止します。低周波パッドを貼り直し、再度「低周波」ボタンを押すことで、解除され再開することができます。



※ 画面に案内が表示されます。



5. 出力Lv（レベル）を設定します。

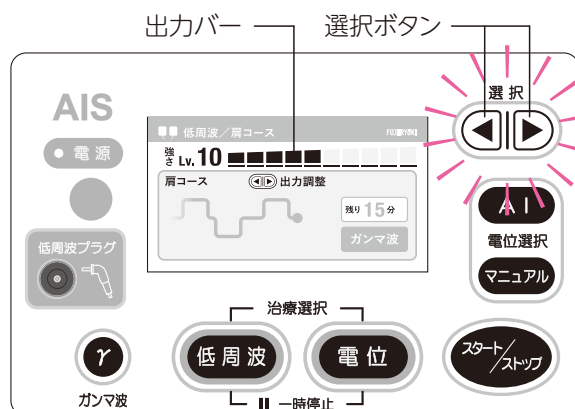
選択ボタンで低周波出力を調節します。

低周波出力Lvは「1」⇄「2」…⇄「20」の20段階で設定することができます。

※出力Lvは、出力バーでも表示されます。

〈出力の目安〉

気持ち良いと感じる強さに調節してください。
治療途中で強いと感じたら我慢せず出力レベルを下げてください。



6. 治療中の「一時停止」機能

治療中に「低周波」（II 一時停止）ボタンを押すと一時停止することができます。

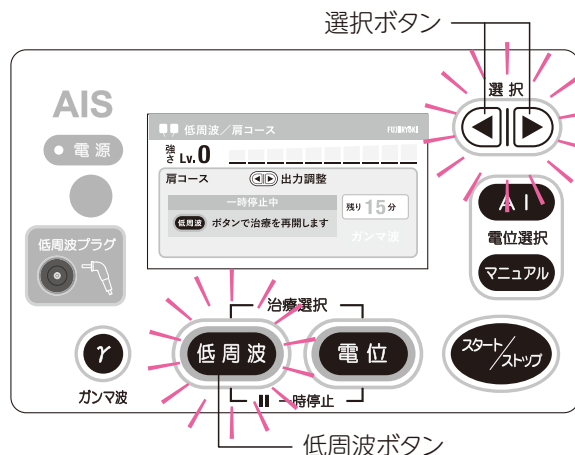
再度、「低周波」（II 一時停止）ボタンを押すことで解除され再開することができます。

（一時停止中はタイマーは停止しています）

治療を中断すると、出力Lv（レベル）が自動的に「0」になり出力されていません。

再開後の出力調節

再開後は、出力レベル1になります。更に、選択ボタン(▷)で好みの強さに調節してください。



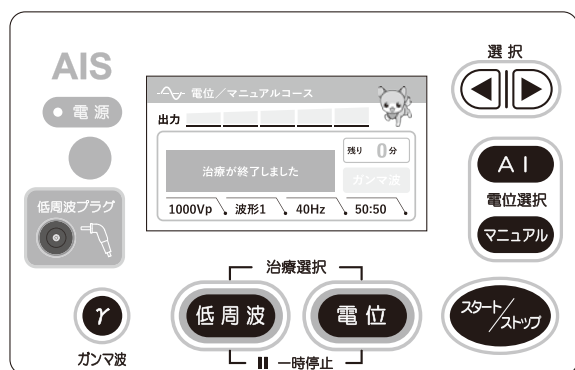
※一時停止の状態が10分間続くと自動的に治療選択画面に移ります。

7. 治療が終了します。

タイマー時間終了後、自動的に出力が停止し、ピーピーと音が鳴り、「治療終了画面」になります。5秒後に「治療選択画面」に戻ります。

※治療途中で終了するときは、「スタート/ストップ」ボタンを押します。

治療終了後は、電源ボタンをOFFにし、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

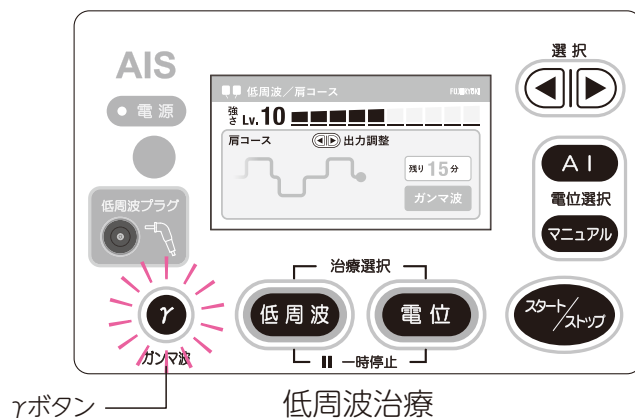
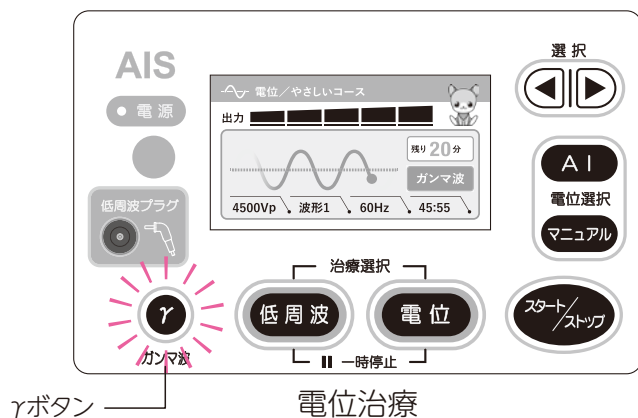


ご使用の手順（電位・低周波共通）

○機能の説明

（１）ガンマ波「 γ 」機能

電位治療、及び低周波治療時に「 γ 」ボタンを押すと、電位出力及び低周波出力に40Hz（ガンマ波周波数帯）の波形を中心とした出力を発生します。



（２）オートメモリー機能

前回治療を行ったコース、及び設定したモードを記憶してスタートします。

（３）消音モード機能

治療選択、コース選択、及び各モード設定時に「低周波」「電位」ボタンを3秒間長押しすることで「消音」⇔「消音解除」を切り替えられます。



消音モード設定中



（４）オートナイトモード機能

ゆったりコース、及び1000Vp出力時（マニュアル設定時）には、電位出力開始から5分経過後、表示パネル画面が自動的に暗くなります。

A I ボタン

（５）チャイルドロック機能

治療選択、コース選択時に、「A I」「マニュアル」ボタンを3秒間長押しすることで「ロック」⇔「ロック解除」を切り替えられます。ロック中は、「ロック」マークが点灯し、幼児が誤使用出来ないよう、各ボタンが効かなくなります。



チャイルドロック設定中



マニュアルボタン

（６）省電力モード

25分間操作がない場合、液晶パネル画面が自動的に暗くなります。

お手入れと保管

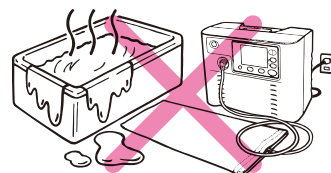
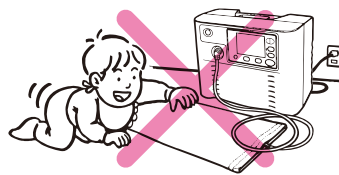


注意



強制

- 乳幼児や子供の手の届かない場所に保管してください。
 - ・事故の原因になります。
- 本体、付属品などは、次の使用に支障のないように清浄にし、整理して保管してください。
- 高温になるところをさけ、湿気・ほこりの少ない場所に保管してください。
 - ・機器の寿命を縮め、故障の原因になります。
- 通電シート、絶縁マット、低周波パッド、電池は消耗品です。安全に使用するため、ご使用前に点検し不具合があった場合は、新しいものと交換してください。（通電シートの破れ・コードの亀裂等・絶縁マットの破れ、穴等）
 - ・コードの断線などは、感電の原因になります。
- お手入れする時は、必ず電源プラグを抜いてください。



禁止

- シンナー・ベンジン・アルコールは使用しないでください。
 - ・破損や変色の原因になります。プラスチック部分や電極部分のお手入れは、中性洗剤を使用し、柔らかい布で拭き取ってください。



補修用性能部品の保有期間

弊社は、本器の補修用性能部品の製造打切り後最低6年保有しております。
また、性能部品とはその製品の性能を維持するために必要な部品です。



注意



強制

本器及び消耗品、残留物など、並びに寿命の終わった機器及び付属品を廃棄する場合は、環境への影響を少なくするため、地域で定められている規則に従ってください。

本器の保証は日本国内での使用に限ります。

愛情点検について

しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常かつ安全に作動することを確認してください。



愛情点検

このような症状はありませんか。

- こげくさいにおいがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他異常がある。



故障や事故防止のためコンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買上げの「ご購入先」に点検・修理をご相談ください。

消耗品・付属品のお求めについて

消耗品（通電シート(カバー)、絶縁マット、低周波パッド、電池）、付属品（低周波コード、リモコン）のお求めはご購入先へお問い合わせください。

アフターサービスをお申し付けの前に

こんなときは	ここを点検してください	対処のしかた
・表示が点灯しない	・電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていますか？	・電源プラグを家庭用コンセントにしっかり差し込んでください。
	・電源ボタンはONになっていますか？	・電源ボタンをOFFからONに切り替えてください。
	・コンセントに電気はきていますか？	・他の機器を同じコンセントに差し直して確認してください。
	・本体が結露していませんか？	・結露により正常動作しないことがありますので、1時間程度放置した後、再度電源を入れてください。
・電位治療が選択できない	・低周波コードが本体の低周波プラグ差込口に接続されていませんか？	・電位治療を行う場合に本体の低周波プラグ差込口に低周波プラグを差し込んでいますと、選択することができません。低周波プラグを外して電位治療選択をしてください。
・電位治療中に液晶画面にエラー表示が出る	・通電シートを金属や濡れた物の上に載せていませんか？	・安全装置が働いた状態にあります。一度電源ボタンをOFFにし、金属や濡れたものを取り除き、再度電源ボタンをONに押し直します。
・電位治療中に足の裏がピリピリする	・絶縁マットを敷いて使用していますか？	・絶縁マットを正しく敷いて使用してください。（P10使用例参照）
	・「ブーン」「パチパチ」等の放電音がありませんか？	・放電音がなくなるように絶縁状態を改善してください。
	・通電シートや絶縁マットに穴が開いていませんか？	・新しい通電シート、絶縁マット（いずれも消耗品）に交換してください。
・リモコンの操作ができない ・検電表示ランプが点灯しない	・リモコンのボタンを押したとき、リモコンのランプは点灯しますか？	・点灯しない場合は、電池が正しく入れられているか確認してください。また、新しい電池と交換してください。（P19参照）
	・電位治療中になっていますか？	・電位治療を開始してください。
・低周波刺激が出ない。 （刺激が弱い）	・低周波コードが抜けていませんか？	・低周波プラグを本体の低周波プラグ差込口に根元までしっかりと差し込んでください。
	・低周波パッド同士が接触、または重なっていませんか？	・一度本体の電源を切り、低周波パッドが重ならないように位置をずらして貼ってください。
	・低周波パッドの貼付け位置は適切ですか？	・低周波パッド貼付け位置例を参考に位置をずらし調節してください。（P21、22参照）
	・低周波パッドが身体から剥がれていませんか？	・一度本体の電源を切り、低周波パッドを貼り直してください。
	・肌が乾燥していませんか？	・肌の表面をウェットティッシュなどで拭いて湿らせてみてください。
・低周波刺激が途切れる	・低周波コードに亀裂や損傷はありませんか？	・使用を中止し、新しいものと交換してください。
・低周波刺激がピリピリする、又はすぐに剥がれる	・低周波パッドの表面が汚れていませんか？	・水をしみ込ませた布で汚れを拭き取ってください。回復しない場合は新しいものと交換してください。
・低周波刺激が左右で強さが違う	・低周波パッドの貼付け位置は左右対称ですか？	・一度電源を切り低周波パッドの貼付け位置例を参考に位置をずらしてください。（P21、22参照） ※貼付け位置により刺激が変わることがあります。また、左右の刺激が異なることもあります。

アフターサービスをお申し付けの前に

こんなときは	ここを点検してください	対処のしかた
低周波治療で ・肌が赤くなる。 ・肌がチクチクする。	・長時間治療していませんか？	・同一部位への治療は15分以下としてください。 また、連続した同一部位への治療は症状が治まるまで間隔をあけてください。
	・低周波パッドが傷んでいませんか？	・低周波パッドは消耗品です。傷んだものは新しいものと交換してください。
・低周波治療中に液晶画面にエラー表示が出る。	・低周波パッドは剥がれていませんか？	・低周波パッドが剥がれている場合は、きちんと2枚の低周波パッドが重ならないよう、しっかり貼りつけてください。
・テレビ、ラジオにノイズが入る		・テレビ、ラジオのコンセントとは別のコンセントを使用してください。 ・テレビ、ラジオからできるだけ離してください。
・液晶パネルが暗くなる		・設定中25分以上操作がない場合や長時間のタイマー設定での運転中は表示が暗くなります。いずれかのボタンを押すと明るくなります。

※本器は高圧を発生する為、オゾン臭がする事がありますが故障ではありません。

※上項の他にセットした動作と異なる動作をした場合、一度電源ボタンをOFFにし、少したってから（1分程度）再度ONにしてください。

※これらの処置をされてもなお異常のあるときは、事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、ご購入先までご相談ください。また、その際はご購入の商品名・お買い上げ時期、故障状況を詳しくお知らせください。

※本器の改造、分解や修理をしないでください。

アフターサービスと保証

機器が故障した場合には、勝手に修理などせず、ご購入先またはフジ医療器お客様相談窓口にご連絡してください。

〈保証書〉（別に添付してあります。）

お買い上げの際に、保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになり大切に保管してください。

・保証

お客様の正常なご使用方法によって使用され、万一故障が生じた場合には保証書裏面の保証規定内容により、お買い上げの日から1年間は無償修理致します。

・有償修理を依頼される場合

お買い上げ日より1年を経過した場合や保証規定以外の修理は有償修理となります。修理が必要な場合は、ご購入先までご連絡ください。

・故障が発生した場合や異常を感じた場合

ご使用の製品が故障したり異常を感じた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

次に購入先まで「製品の品番：FX-M14000」・「故障や異常の具体的な症状」・「保証の有無」・「ご自宅の住所・電話番号」などをご連絡ください。

・その他ご不明な場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先または、お客様窓口までお問い合わせください。

・修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料等で構成されています。

技術料 診断・故障箇所等の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料費です。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

仕 様

医 療 機 器 の 区 分		管理医療機器
類 別		機械器具 78 家庭用電気治療器
一 般 的 名 称		低周波・電位組合せ家庭用医療機器（JMDNコード：70995000）
販 売 名		マインアルファ 14000
機 種 名		F X - M 1 4 0 0 0
医 療 機 器 認 証 番 号		3 0 6 A G B Z X 0 0 0 2 7 0 0 0
定格電圧・定格周波数		A C 1 0 0 V 5 0 / 6 0 H z
電 位 治 療	定格消費電力(最大)	1 2 W
	電 位 治 療 コース	やさしいコース、しっかりコース、ゆったりコース、A I コース、マニュアルコース
	出力電圧（波高値）	1000Vp、4500Vp、9000Vp、14000Vp
	出 力 波 形	波形1、波形2、波形3
	出 力 周 波 数	40Hz、60Hz、100Hz、120Hz
	バ ラ ン ス	50：50、45：55、35：65、25：75、0：100
	タ イ マ ー	2 0 分、4 0 分、6 0 分、8 時間（1000Vp時のみ）
低 周 波 治 療	定格消費電力(最大)	5 W
	低周波治療コース	肩コース、腰コース、ひざコース、腕コース、EMS+M. カレントコース
	タ イ マ ー	1 5 分
本 体 寸 法 ／ 質 量		高さ310×幅400×奥行200（単位：mm）／約10kg
電 源 コ ー ド 長		約2.3m
外 観 部 品 材 料		ケース：A B S 及び P V C
安 全 装 置		・過電流保護装置 ・漏電保護装置 ・タイマー
動 作 保 証 条 件		温度：0～40℃ 湿度：0～80%（結露なきこと）
製 造 販 売 業 者 製 造 業 者		株式会社マルタカテクノ 静岡県藤枝市八幡字広通550番1 TEL.054-644-4120（代表）

改良のため、予告なく一部仕様変更することがあります。

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

フリーダイヤル



0120-027-612

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※土日祝日、年末年始、夏季休業日を除く。

FAX・Webでの受付も行っております。

FAX番号

06-4793-0818

Web

フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付けております。

フジ医療器ホームページ

www.fujiiryoki.co.jp

FAX・Webでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

消耗品のお買い求め方法

■低周波パッド

★商品の購入先へご注文ください。

ご購入先以外でのご注文は次の通りです。

★弊社 フジ医療器 お客様相談窓口へのご注文方法

フリーダイヤル 0120-027-612

受付時間（月～金）9:00～17:30、但し、祝祭日、弊社休日を除く

★オンラインショッピングサイト

ショップ名：「フジ医療器オンラインショップ」

URL：www.fujiiryoki.shop

⇒「消耗品・別売品」からご注文ください。

販売元

美と健康の総合メーカー

株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

www.fujiiryoki.co.jp

お客様へ…ご購入年月日・ご購入先名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入先名	TEL